

# 敦賀市ハートフル・スクール 個別施設計画

令和3年3月

敦賀市教育委員会学校教育課

## 目次

---

1	策定の目的と位置付け .....	1
	（1）目的 .....	1
	（2）本計画の位置付け .....	1
2	計画期間と対象施設 .....	2
	（1）計画期間 .....	2
	（2）対象施設 .....	2
3	現状と課題 .....	2
4	基本的な考え方 .....	3
5	施設の状態 .....	3
6	対策内容と費用 .....	4
	（1）対策内容と実施時期 .....	4
	（2）概算費用 .....	4

- |   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"><li>・ 本計画は、特に断りがない場合、令和元（2019）年度末時点のデータに基づき作成しています。</li></ul> |
|---|

# 1 策定の目的と位置付け

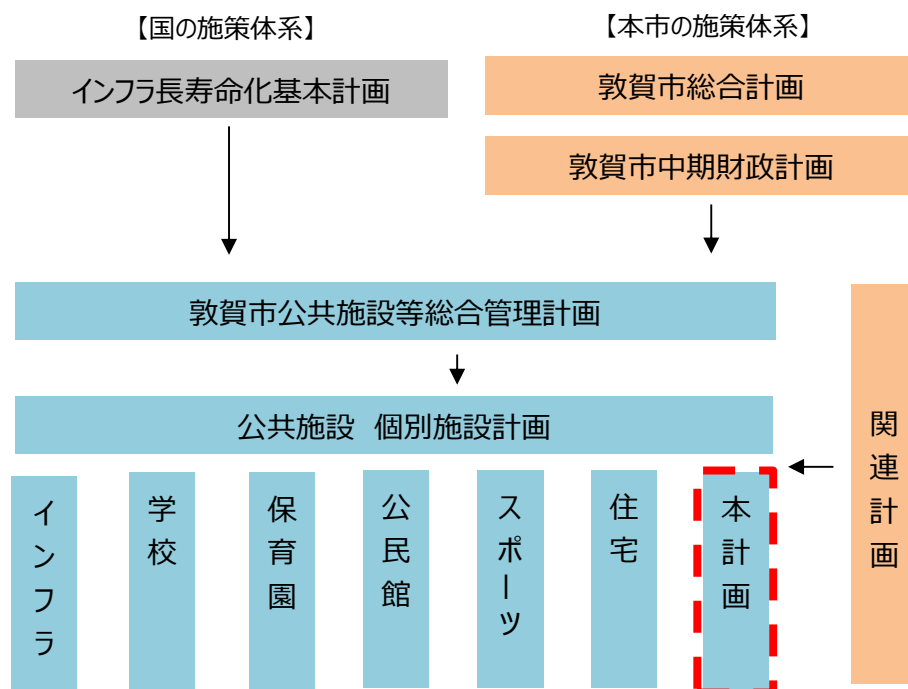
## (1) 目的

本計画は、平成29(2017)年1月に策定された敦賀市公共施設等総合管理計画に基づく個別施設計画として、敦賀市ハートフル・スクールの管理に関する具体的な対応方針を明らかにすることを目的としています。

## (2) 本計画の位置付け

本計画は、敦賀市公共施設等総合管理計画の下位計画となります。

図表1 本計画の位置付け



## 2 計画期間と対象施設

---

### (1) 計画期間

本計画の計画期間は、令和3（2021）年度から令和12（2030）年度までの10年間とします。

なお、本計画は、敦賀市公共施設等総合管理計画の改訂や社会環境等の変化等を踏まえ、適時見直しを行います。

### (2) 対象施設

本計画の対象施設は、敦賀市ハートフル・スクールです。

なお、同施設は、敦賀市公共施設等総合管理計画において「行政系施設」に区分されています。

図表2 対象施設概要

施設名	地区	運営形態	延床面積	代表建築 年度	耐用 年数	経過年	残耐用 年数
ハートフル・スクール	松原	直営	605	1971	48	47	0

## 3 現状と課題

---

不登校児童生徒等に対し、学校生活への復帰を支援するため、児童生徒の在籍校と連携をとりつつ、個別カウンセリング、集団での指導、教科指導等を行う「適応指導教室」としての機能と専門の相談員による教育相談を受ける「教育相談窓口」の機能を併せ持っています。

施設については、耐震措置がなく、窓及び扉等に劣化がみられています。

## 4 基本的な考え方

---

ハートフル・スクールは、「適応指導教室」及び「教育相談窓口」として重要な役割を有しており、今後も学校教育上、必要な施設です。【存続】

しかし、耐震措置がないため、他施設への機能移転等を検討する必要があります。当面の間は、故障箇所の修繕をし、現施設を使用していきます。

## 5 施設の状態

---

敦賀市ハートフル・スクールでは、建築基準法による法令点検と、「敦賀市公共施設簡易点検マニュアル」に基づく年1回の目視点検を行っており、その結果は以下のとおりです。

図表3 法令点検及び簡易目視点検結果

施設名	建築物	設備その他
ハートフル・スクール	・耐震措置なし	・窓及び扉に劣化あり

施設運営に支障をきたす修繕箇所はありませんが、法令点検及び簡易目視点検により異常が発見された場合は、速やかに修繕を行います。

## 6 対策内容と費用

### (1) 対策内容と実施時期

基本的な考え方や施設の状態を踏まえた、本計画期間（10年間）における具体的な対策内容と実施時期は次のとおりです。

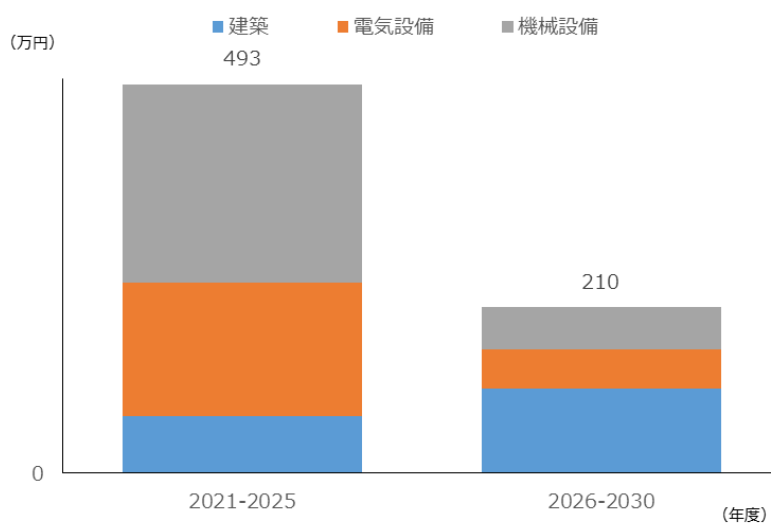
図表4 対策内容と実施時期

施設名称	経過年数	耐震性	m	方向性・機能	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	検討段階
ハートフル・スクール	46	×	605	存続	他施設への機能移転等を検討										検討中

### (2) 概算費用

本計画期間における対策内容に要する概算費用は、建築、電気設備、機械設備合わせて7,030千円を見込んでいます。ただし、この費用は今後の施設の状態、劣化診断等により変動します。

図表5 概算費用



※ 一般財団法人建築保全センター「保全マネジメントシステム (BIMMS)」の簡易ライフサイクルコスト算出機能に基づき算出。機械的な試算であり、「6 (1) 対策費用と実施時期」の内容とは連動していない